（昭和五年三月三十一日第三種郵便物認可）　昭和十四年三月四日　新いわき　【土曜日】　第二千五百六十六號　【一】

三月三日　夕刊

日刊（但し日曜祭日祭日休刊）
郵税　十五錢　一ケ月　二十五錢　一部二錢
廣告料　築所指定　二行四十錢　二十錢增
發行兼編輯人　半谷政喜
發行所　福島縣平市大町二十三番地　新いわき新聞社

皇女殿下の御誕生を歡喜する平市の奉祝

急施市會で賀狀奉呈

第五皇女殿下御誕生の皇室の御慶事の報に歡喜する平市では午後一時急施市會を招集し青沼市長と野崎市會議長から賀狀「謹奉賀、內親王殿下の御誕生」奉呈を滿場一致可決宮城遙拜の後閉會したを御祈り申上げた尙ほ市役所

議案調査のため 今明日は休會

五日の續會で質問を終つて 六日から全員の委員會

昨二日の平市會は既報の如く各案一括上程理事者の說明後十三年度一般會計及び同特別會計の更生豫算の外參事會員の補欠選擧を山野澁議政氏に可決確定その他の件目十四年度豫算を中心とする議案調査のため三日、四日を休會し來る五日の續會に於て質問終了後例によつて豫決算に關する全員委員を決し六日から委員會に移る模樣である

五日迄に答申する 警防團の委員會

分團個數は大体決つたが 諸手當給與について

警防團の組織に關する諮問答申を委員に附託した平市會の同委員會は昨二日午後開催編成並びに給與について協議され分團を幾つにするか定員を幾つにするかに大体の成案を得たる模樣であるが今三日午後一時の急施市會後重ねて委員會を開き諸手當給與に關する議を重ねたが明後五日までに答申する同案は市の財政經濟にも影響するごとなので最初員數を膨大ならしめず若松市及び郡山市等の最少限に倣ひて編成されるものゝ如くこの答申の機構大系を檢討された知事から職權を以て設置を告示されることになる平市の編成員は現消防組員三百一名の倍數內かと見られてゐる

前回より僅少高 俵米共販相場

十三圓六十四錢

石城郡販賣聯合會に於ける去る一日の俵米共同販賣は既報せる出荷二百六十五俵に平窪倉庫からの四十二俵を加へて三百七俵に競爭入札の結果は豫想の如く出荷激少の爲め僅少高の相場（前回より）以て左記の如く全部取引された

▲平倉庫（双葉米）六八俵（十三圓六十三錢）大野六七俵（六十四錢）草野七三俵（五十九錢）高久五七俵（六十三錢）平窪四二俵（五十五錢）以上

鐵道代議士總選擧 理想選擧を嚴示

來る十五日各管區に於て 平方部の定員は八名

鐵道現業委員の總選擧は來る十五日に行はれる右に對する平地方鐵道の驛關係は湯本…平間、赤井…小川鄕間に於ける第三區二十六部から三名、第六區の機關區から三名、檢車區車掌區から各一名計八名の定員で選擧投票所は平驛その他各管區に定められ今回で第十回を重ねる同選擧には既往に於て相當猛烈な競爭を演じられたので今期改選は時局柄理想選擧たらしむるやう上局から嚴示があり候補者をはじめ投票者側にも深い注意を拂はれるものゝ如くであるが從來に徵すれば機關區の競爭が最も激烈で現在の狀況から察へば定員超過二名の出馬を數えられて居り今回も猛競爭を免かれぬであらうと云はれてゐる

勇士に慰問狀 植田校の修旅

石城郡植田町小學校高等二年生の修學旅行は本月一日出發二日歸校したが時局柄同旅行を意義あらしむべく宮城、明治神宮、靖國神社、乃木神社泉岳寺、横須賀軍港、三笠艦追濱飛行場を參拜見學、皇軍の武運長久を祈願し見學の途から戰地の勇士達に旅行記や寫眞を發送した

第一校成績展

平第一小學校では明四日から五日の二日間兒童の成績品展覽會を開催、參觀の父兄に受持訓導から指導方等を個々懇談をなす筈だが兒童等が廢紙利用に趣向を盛つた優良な考案に對して特賞を授與すると

軍候馬鍛錬査閲

石城郡南方部の軍候馬鍛錬植田、勿來、川部、山田四ケ町村聯合訓練査閲は來る八日勿來小學校庭に於て行はれるので植田町調馬會では去月二十八日から同町小學校庭で蛭田義雄騎兵上等兵の指導に練習を續けてゐるが前記各郡村も同じく連日猛練習中である

支那單語

支那で云ふ面積の（一頃）は我が約六町に當り一頃と呼ぶときはイーチンまた（一百畝）と指す場合はイーバイムウ、一畝は我が約六畝に當りイームーと云ひ頃はチン、畝はムウ、

戰地の便り

正月でも蚊張を 吊つて寢る蚊群

平市三倉町出身　木村軍曹

拜啓、時下初春の候皆樣益々御健康にて御暮のことゝ御察し申上げます、永い間御無沙汰ばかりで何時も申譯ないと思ひ乍らも多忙と相變らず筆不精にて遲延しまして誠に申譯ありません、平に御許し下さい、私も至極元氣で一生懸命戰闘に作業に精勵して居りますれば他事ながら御休心下さい、今度南方〇〇に轉戰しまして每日多忙な日を送つて居ります、當地は何分熱帶地で目下丁度內地の六月頃の樣で名も知れぬ草木の花が今を盛りに我々の目をひき氣候風土も全く異り珍らしいものばかりですが中にもバナヽ、パインアツプル其の他の果物が澤山ありそれがばかりが戰地の花です惡い事には蚊が多くて正月でも蚊張なしでは休む事は出來ません、惡い事は相當ですが水の都で夕方宿舍に戻る氣持はなんとも云へません、內地は隨分寒い事と思ひます、時節柄皆樣御身御自愛下さい、先は亂筆ながら御報まで、

北支にも 春が來そう

平市中平窪出身　小野藤市

御活躍下さいます事を感謝致して居ります、三井樣よりの慰問品有がたく敵きました、全く御禮の申樣も御座いません、益々健康に注意し努力致す覺悟で御座います、先は御禮のみ

梅の香床しき頃になつて參りました事と存じます、北支にも間近く春が來る樣な氣が陽さしによつて感じられます樣になつて參りました、いつも乍ら御壯健にて

石城分場で農講生に證書授與

縣農試石城分場では同場特別農事講習生五十名に來る十一日證書授與式を擧行されるが當日は赤田本場長の講演がある筈

平局の大友技手 軍後其他に寄附

平郵便局の電信技手大友猛氏は傷痍軍人平分會及び市の軍事後援會に去る一日各五圓を寄附した

運動具商業組合

縣下の運動具店が打つて一丸となる商業組合創立總會は此の程福島市に開かれ時代に即應する同業結束に活動されることになつたが地方關係委員は次の如くである

▲理事大塚鳳三郎　營業統制委員堀宮一（何れも平）

四倉の賭賭判決

石城郡四倉町泉はる方に於て賭賭中を檢擧された宿の泉はる外七名に對する判決は昨二日平區からはるの罰金十五圓その他休刑、罰金を言渡さる

鈴木　善吉（四四）懲役二ケ月　同三ケ月
國玉　佐助（四一）
齋藤伊之助（二九）罰金五十圓
出羽　勇吉（五四）同五十圓
長谷川直吉（三七）同三十圓
鈴木文三郎（三三）罰金二十圓
小松　三郎（三三）同二十圓

今朝赤井の火事

石城郡赤井村の赤井日本窯業第二工場倉庫から今三日午前零時半頃發火し同倉庫一棟（間口三間奥行四間）木造を燒失して鎭火した原因は取調べ中であるが燒殘の石炭取灰を火氣あるまゝ投げすてた中からと見られ損害は在庫の荷造繩五百貫その他約六百圓の由

磐中の卒業式

磐城中學校第三十九回卒業證書授與式は來る七日午前十時擧行する

第七十四回帝國議會衆議院豫算委員第六分科鐵道省所管會議錄抜抄

平、小名濱間の鐵道（八）

代議士、星一氏の質問

それよりも此の海岸は東北ものであります、

斯う云ふことも考へて戴きたい、現に此の地方から八百萬圓からの漁獲物が出て居ります、此の石炭と魚と云ふものは時の影響を受けることは御考へになれば分る、石炭は一週間經つても一個月經つても

も價格の上には何の影響も殆どありますまい、併しながら魚はさうは行きませぬ、そう云ふことで最初昭和二年の鐵道追加說明書に依ると、農山漁村に重きを置いた鐵道である、それがどうして途中になつて石炭を運ぶ爲め盲腸のやうな線に變つたかと云ふことであります、此の石城の鐵道は日本の三大富豪とも云はれる淺野總一郎、男爵大倉喜八郎、男爵古河虎之助、此の三人の富豪が主としてやつて居ります、是等の人の持つて居る所の專用引込線は二十三キロありますから、若し此の線が石炭を運ぶのに必要ならば彼等が持つて居る引込專用線でやつて行けば宜い、斯んなものは明日からでも建設に着手し得る線路であります、それを是等の人の爲め十一萬圓も出して其處にある鐵道まで買つてやつて、之を敷設するやうに一度鐵道省が省內で以て決めたと云ふことは、是はどう云ふことでありますか分りませぬ、

農業面

白菜の白班病を完全驅除

年産四十萬圓の濱松白菜に於て

靜岡縣濱名郡農會技手吉原彌平氏は縣立農事試驗場田中技師と共に年産四十萬圓の濱松白菜の癌と云はれる白班病豫防劑につき三年前から研究をつゞけてゐたが漸く苦心が酬いられて此の程殆んど完全豫防劑の配合に成功した、先づ同郡村櫛村字金床坪井八藏氏所有畑一反歩に濱松白菜を栽培してこれを七區に分ち

▲第一區、壬鋼一〇匁、粉末石鹼一〇匁、水一斗▲第二區、壬鋼一五匁、粉末石鹼一〇匁、水一斗▲第三區鹽基性化鋼一〇匁、カゼイン石灰一〇匁、水一斗▲第四區、クボイド一五匁、液狀石鹼一二匁、水一斗▲第五區クボイド二四匁、液狀石鹼一二匁、水一斗▲第六區、クボイド銅石鹼液▲第七區、無撒布區、

とし昨年十月七日から十日置きに各區共四回あて撒布して收穫量を調査したところ第一區は二千七十三貫、第二區は二千百六貫、第三區二千二百二十七貫、第四區二千二百九十五貫、第五區二千百三十三貫、第六區千七百五十五貫、第七區千四百十七貫（以上反當計算）の收穫あり、無撒布區と最大收穫量の第四區と比較すれば收穫量に於て八百十二貫の差があり藥劑費（反當二圓五十錢位）を差し引いても尙ほ八十圓內外の利益があるが郡農會では第四區のクボイトは白菜の品質を損傷するため第一及び第二區の配合劑を一般農家に奬勵することゝなつた（終り）

藤沼醫院
平市紺屋町・電五〇七番

スペインGHN元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒 1・20
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（三）西村屋藥舗（二平）

デーリーサービス
特にマルトモのランチは材料のおまかせを願つて居るため其の節々のおいしい新鮮な物を御撰め出來ますので御常客樣から御好評を戴いて居ります。
御來店御召上りの時も御來客樣用仕出し等總べて御値段を御示し下すつておまかせ願へますれば季節〳〵の材料で美味快適なものゝ調理進上出來ますので之また非常に御好評で御座います

日	定品	定價	日	定品	定價
月	カツレツ	三〇	木	メンチボール	二〇
火	ポークチヤップ	二〇	金	コロツケフライ	二〇
水	エビフライ	二〇	土	ビーフテキ	二〇
月	チキンライス	二五	木	オムライス	二〇
火	カツ丼	二〇	金	ハムライス	二〇
水	ハヤシライス	二〇	土	カレーライス	二五

ランチA 二〇 以上の一品引にて差上きます
ランチB 二〇
ランチC 二〇

RESTAURANT MARUTOMO
マルトモ食堂　平市停車場通　電話一二三

電話五九二番
食事。喫茶。酒場を兼ねた。
レストラン サロン
平市銀座街

諸毒下しの大妙藥
安流丸
平市五十目町角
特約上野漢藥局

産科婦人科　院長　木村寅次郎
外科　醫學博士　內木宗八
藥局　藥劑師　大岩俊雄
入院隨意　病室完備
木村病院
平市新川町九一　電話一六四番

結核に！
ホシアンチツベルケン
結核恐るゝに足らず!!
「不治の病」とは一種の迷妄—
ホシチエーンストアー平支部
ホシ藥舗（電話四二九）
1.50
1.50
3.00
5.00

「結核豫防週間」
肺結核は年々增加の傾向にあり、結核のために死亡する者は年々十二萬と稱せられ、また死亡までには至らないが、仕事も出來ずブラ〳〵して廢人同樣の生活に陷つて居る人々を合すると實に約百萬乃至百五十萬人に上る推定である。當局は毎年結核の撲滅と豫防の爲め國民の喚起を促す爲に努め、本年も四月廿七日より一週間を結核豫防週間として全國的に持たれてゐるがこの豫防週間を各人が効果あらしめなければならぬ。

肺及び呼吸器疾患
肺病藥法の根本に先づ必ず治す、「肺病は不治の病」とは一種の迷妄に過ぎぬことが、今日明になつたのであるからして治して見せると云ふ確固たる信念を持つこと即ち肺病の信念を固く持つこと、胃腸の健全をはかり營養物の消化吸收を良くし以て病菌に對する抵抗力を養ふこと、日光浴をすること、日光中の紫外線を最も治療的効果たらしめ、以て之が結核菌を殺し又身體の新陳代謝を能くした上に、これに併用すべき藥劑をあせらず、たゆまず、此の點なら必ず治る安心信念を以つて服用すべき藥であります。

ホシアンチツベルケン
は本社が大なる自信と誇りとを持つて出す特製の一つであつて結核菌に對する効能と、同時に咳を鎭める効と、解熱の熱を下げる作用とを兼有して居る藥であります。
本劑は肺結核、肺尖カタル、助膜炎、氣管支カタル、慢性氣管枝カタル、に能く効く優秀なる治療藥であり、其他咳を鎭め痰を去り喘息にも奏効藥であります。

肺結核の疑ある人よ！
姿ふことなく、ホシアンチツベルケンに來たれ！

「結核の豫防」に關する印刷物又は非賣品を御入用の方は、ホシエーンストアに御申込下さい、又は本社營業部宛御申込あれば無料進呈す。

全國ホシデエーンストアにあり
クスリはホシ
東京・星製藥株式會社